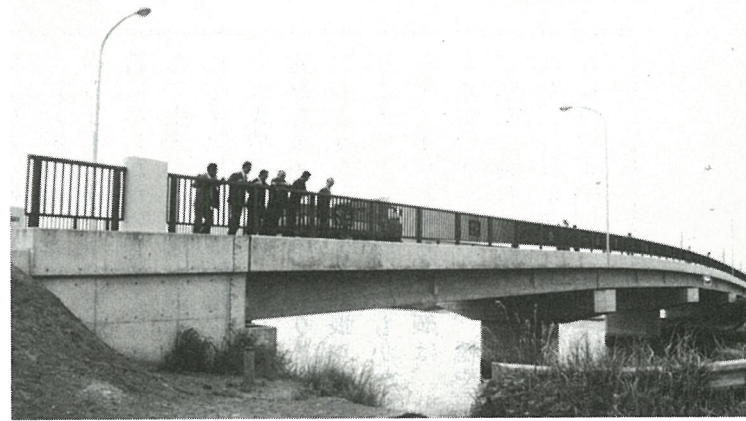


“屋形橋” 美しく変身



県道飯岡、一の宮線に架けられていた屋形橋は老朽化してきたため、昭和五十八年から八日市場土木事務所が中心となり、この橋の架け換え工事が進められてきましたがこの程完成し、五月十九日竣工式が行われました。

この橋の完成により、栗山川の治水効果と交通量の増大にも対応でき、また、両サイドに二メートルの歩道部が設けられているため、歩行者や自転車利用者の安全も図られるなど、これから先、生活道路としても大きな活躍が期待されます。

旧屋形橋は今、新屋形橋と並び昔ながらの形をとどめていますが、今年度中には解体される予定です。

総工費は約四億七千万円で、幅員十一メートル、橋長一〇七メートル、橋の欄干にはサケと桜の花をかたどったプレートが組み込まれたりつばなもので、光町側の支柱には斉藤町長の直筆による「栗山川」「屋形橋」の文字が刻まれています。

光楽園養護老人ホーム会長 千原興楽氏逝去



故 千原 興楽 氏

長い間、老人福祉に貢献されてきた千原興楽氏が四月二十九日逝去され、五月二十一日に園葬がしめやかに行われました。
ご冥福をお祈りいたします。



白浜保育園

五月二十日白浜保育園の非難訓練におじやましました。

地震発生の放送に、園児たちは机の下に入り、じつと次の指示を待ち、屋外に非難の指示で一斉に庭に非難しました。

庭では先生が点呼をとり、園児たちは元気よく返事をしていました。

「本当の地震が来ても、今日みたいになんと非難できるかな」と聞いてみたら、みんな

